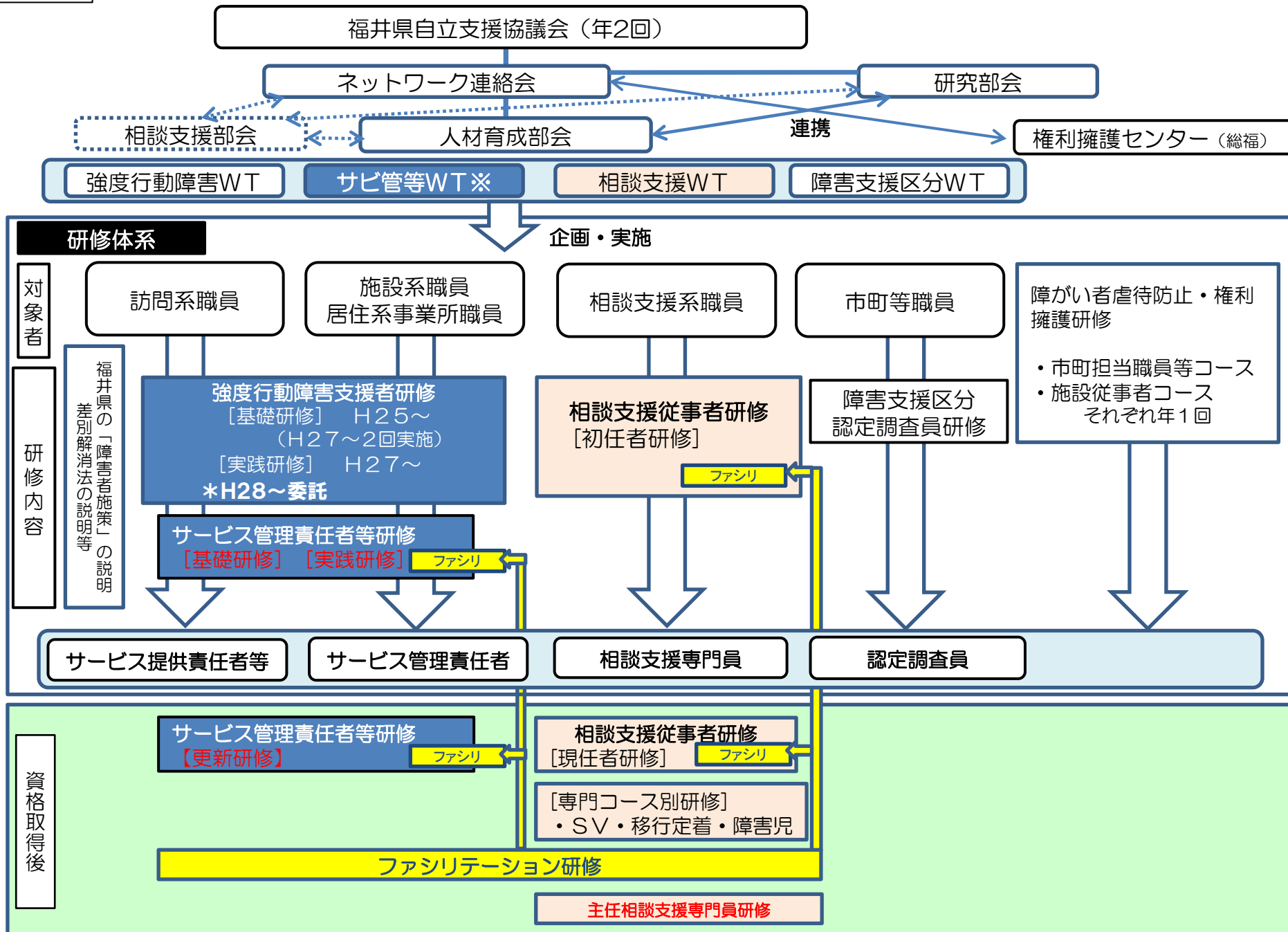


福井県障がい福祉関係の研修体系



福井県の障害者相談支援事業における人材育成ビジョン

研修達成
目標

相談支援専門員養成
(相談支援ができる人材に)

相談支援リーダー養成
(SVできる人材に)

地域リーダー養成
(地域の中核となる人材に)

◆県研修の企画・立案
◆研修講師・ファシリテーターとして研修参加

ファシリテーション研修
(応用)

【対象者】
県人材育成部会相談支援
従事者研修ワーキングチ
ーム員

【内容・効果】
ファシリテーション研修(応用
2日間)受講後、ファシリテ
ーション研修(基礎1日)の企
画・運営、相談支援研修の
企画・運営を行う。地域の相
談支援専門員の専門性の向
上、地域におけるリーダーを
養成する。

【連携】
研修の実施に当たっては、
サービス管理責任者等研修
のワーキングチームと連携
して実施する。

専門コース別研修

【対象者】
現に相談支援専門員として従事する者
(1) 地域移行・定着・触法
【内容・効果】
地域移行・定着・触法者への支援に必要な視点を実践事例を通じて理解する。
(2) 障害児支援
【内容・効果】
障害児支援に必要な視点を実践事例を通じて理解する。
(3) スーパービジョン研修
【内容・効果】
スーパービジョンを実践の中で活用できるようになる。

現任研修

【対象者】
相談支援専門員の
レベルアップ
【内容・効果】
地域づくりや協議
会の役割等を理解
する。

初任者研修

【対象者】
1年以内に相談
支援に従事する者
【内容・効果】
アセスメントから
モニタリングまで
の業務を適切にで
きるようになる。

ファシリテーション研修(基礎)

【対象者】
今後相談支援従事者研修のファシリテーターになり研修の企画・運営を行う者
【内容・効果】
ファシリテーション研修基礎(2日間)受講後、初任者研修で先輩ファシリの見学とファシリ
テーションの実践(7日間)+研修企画運営会議への参加によりファシリテーション技術を学ぶ。

研修
内容・効果

福井県のサービス管理責任者等における人材育成ビジョン

研修達成
目標

サービス管理責任者等
養成

サビ管等としてのとしての
専門性向上

地域リーダー養成
(地域の中核となる人材に)

・県研修の企画・立案
・研修講師・ファシリテーターと
して研修参加

ファシリテーション研修
(応用)

【対象者】

県人材育成部会サービス
管理責任者研修ワー
キングチーム員

【内容・効果】

実践事例に関するケー
ス検討を中心としたグ
ループワークの実施によ
り、地域のサービス管理
責任者等の専門性の向
上を図る。

実施に当たっては相談
支援従事者研修と連携し
て行う。

専門コース別研修
(各分野)

【対象者】

実践研修・更新研修修了者

【内容・効果】

各分野(就労・地域生活・介護・児童)に
必要な視点などについて学ぶ。

ファシリテーション研修
(基礎)

【対象者】

今後サビ管等養成研修のファシリテ
ーターになり研修の企画・運営を行う者

【内容・効果】

ファシリテーション研修基礎(1日間)受
講後、サービス管理責任者等研修で先
輩ファシリの見学とファシリテーションの
実践(3日間)の合計4日間+研修企画
運営会議への参加により、ファシリテ
ーション技術を学ぶ。

更新研修

【対象者】

サービス管理責任者等
として従事している者

【内容・効果】

サービス管理責任者・
児童発達管理責任者とし
てのこれまでの業務内容
を振り返るとともに、知
識・技術の更なる向上を
図る。

サービス提供職員等へ
のスーパービジョンの方
法を学ぶ。

基礎研修・実践研修

【対象者】

サービス管理責任者等
として従事する予定の者

【内容・効果】

個別支援計画作成・
サービス管理・関係機関
との連携等、サービス管
理責任者等の役割の基
礎を理解し、適切な個別
支援計画を作成できるよ
うになる。

研修
内容・効果